

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|----------------------------------|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 35 | 災害時のマニュアルが出来ていない。職員の危機管理ができていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害時における避難場所等も含めたマニュアルを整備する。 ・職員全員で災害に関する対応策を検討し、職員全員が、緊急時も慌てず落ち着いた行動が取れるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・消防署や役場にて避難場所の確認・把握をする。 ・職員会議において災害時に必要な物や連絡先等も含めて何が必要なのか、何が優先なのか等を職員全員で検討する。 ・それを元に災害時のマニュアル作成をおこなう。 ・運営推進会議の際に、マニュアルを見ていただきアドバイスやご意見をいただき、修正等があれば作り直しをおこなう。 ・3ヶ月に1回のペースで、避難訓練を実施していく。 ・1年に1回は、地区住民や消防署等にも参加していただいで避難訓練を実施していく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 1 | 職員が考えたケア理念がない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ケア理念を職員全員で作りに上げる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員全員がそれぞれに考え、それを職員会議のときに出し合い、みんなで検討し決める。 | 3ヶ月 |
| 3 | 33 | 重度化に向けた取り組みが出来ていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・重度化、終末期に対する方針を文書化し、関係機関含めチーム一丸となつての安心した看取りができるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・家族会を開催し、終末期に向けての話し合いを実施する。 ・家族からの意向を踏まえて、職員会議で職員全員で看取りについての検討をおこなう。 ・それぞれをまとめ文書化する。 ・職員全員がいつ看取りの事態が起きても対応ができるように、今後は勉強会等を継続していく。 ・看取りに関するマニュアル作成をする。 | 12ヶ月 |
| 4 | 2 | 地域住民との交流ができていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民との交流を密にし、協力が得られるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地区の方へ向けたホーム便りを作成し、当グループホームの存在を発信して行きたい。 ・ホームの隣近所は特に、お菓子作りをして届けるとか畑で作った野菜を届けるなどをして日頃からの顔なじみの関係を作るよう努力する。 | 12ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。